

## 会 議 録

会議の名称	平成 29 年度西東京市個人情報保護審議会（第 3 回）
開催日時	平成 30 年 2 月 1 日（木）午前 10 時 00 分から午前 11 時まで
開催場所	西東京市役所 田無庁舎 庁議室
出席者	<p>（出席委員） 横道会長、海老澤委員、大川委員、岡本委員、河野委員、茶谷委員、濱野委員</p> <p>（説明員） 障害福祉課長、児童青少年課長、スポーツ振興課長、みどり公園課長、環境保全課長、教育企画課長、学校運営課長、図書館長、保育課保育係長</p> <p>（事務局） 総務部長、総務部総務法規課長、総務法規課法規文書係長、法規文書係主任</p>
議 題	<p>議題 1 会長の互選及び職務代理者の指名について</p> <p>議題 2 防犯カメラの設置運用状況について（報告）</p>
会議資料	資料 防犯カメラの設置運用状況について
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録（議題 2） <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録（議題 1）
会 議 内 容	
<p>議題 1 審議会会長の互選及び会長職務代理者の指名について</p> <p>(1) 横道委員が会長に互選された。</p> <p>(2) 会長により、岡本委員が会長職務代理者に指名された。</p> <p>議題 2 防犯カメラの設置運用状況について</p> <p>○会 長 それでは、議題 2 防犯カメラの設置運用状況について審議する。事務局の説明を求める。</p> <p><b>【事務局から説明】</b></p> <p>○会 長 事務局からの説明に対し、質問等はあるか。</p> <p>○委 員 他の自治体の障害者施設において暴行事件が発生した際に、防犯カメラの映像が消去されていた事例があったと聞いているが、別紙 1 の障害福祉課が所管する施設について、セキュリティ対策を含めてどのように管理を行っているのか。</p> <p>○説明員 施設内の守衛室にて防犯カメラ映像をモニター等で管理し、外部の者は入室できないよう施している。</p> <p>○委 員 守衛室には、誰が入室できるのか。</p>	

- 説明員 施設管理員及び警備員が入室できる。
- 委員 通学路等の電柱に設置している防犯カメラは無線で映像を授受していると解しているが、これらの機器のパスワード管理等は、どのように施しているか。
- 説明員 通学路の防犯カメラは、電柱の高所に設置しているため、データを抜き取られる可能性は低いと認識している。録画映像を取り出す際は無線で取得しているが、映像を取り出すとき及び閲覧するときそれぞれにパスワードを要求するよう設定している。防犯カメラの管理責任者である教育企画課長及び教育企画課企画調整係の係員のみがデータの取出し及び閲覧をできるように設定している。
- 委員 防犯カメラが故障し、業者が持ち帰って修理する場合には、内蔵データを消去して持ち帰るよう指導しているか。消去する場合は、いつ、誰が行うのか。
- 説明員 通学路の防犯カメラで撮影した映像は、SDカードに記録している。設置からまだ間もないため、実際に故障が発生したことはないが、修理の際には、教育企画課担当者がSDカードを確実に抜き取った上で、防犯カメラ本体を修理業者に渡すことを想定している。
- 委員 市として、防犯カメラに係る管理規程等を設けているか。
- 説明員 西東京市防犯カメラの運用に関する要綱を平成16年に制定している。
- 委員 防犯カメラを適切に運用するに当たり、セキュリティに関して職員及び委託先に指導・啓発することが重要である。市は、どのような取り組みをしているか。
- 説明員 職員に対しては、セキュリティ教育として年に1度研修を実施しており、研修を受講した職員は、知識を持ち帰り研修内容を課内に伝達することとしている。また、委託先に対しては、契約書の特記事項や仕様書の中で、個人情報保護条例及び情報セキュリティポリシーを遵守する旨を記載し、指導・監督を行っている。
- 委員 平成16年から、相当の期間が経過しているが、制定後、今のセキュリティ水準に即した見直しは行っているか。
- 説明員 平成25年及び平成28年に改正している。情報管理部門と協議し、所要の整備及び見直しを図ることとしている。
- 委員 市及び委託先が保有する防犯カメラの総数はどのくらいか。
- 説明員 防犯カメラの総数がわかる資料は、今持ち合わせていないため、調査の上、後日報告させていただく。
- 委員 平成29年には、その前年、前々年と異なり、田無警察署以外の警察署から照会を受けているが、どのような映像を提供しているのか。
- 説明員 窃盗、当て逃げ、連れ去り事案等に係る映像を提供した。それらに関する広域通報として、武蔵野警察署等の田無管轄以外の警察署に提供している。
- 委員 警察署から外部提供等の依頼があった場合の事務処理負担は大きいのか。
- 説明員 今のところ負担が大きいとまでは言えない。防犯カメラからデータを取得する際には、教育企画課職員が実施しており、費用負担も発生している。
- 委員 映像データを提供したことで、事件の結果について警察から報告はあるのか。
- 説明員 基本的には、結果報告はされない。
- 委員 提供した映像データが事件解決に貢献できているのか。
- 説明員 田無警察署安全対策課からは、事件捜査に大変効果があると聞いている。
- 委員 民間の防犯カメラの総数は、把握しているのか。
- 説明員 把握していない。

- 委員 カメラの録画形態等は、どのようなものを使用しているのか。
- 説明員 防犯カメラは、機器の仕様にもよるが、HDD又はSDカードに記録し、上書き機能を備えたものが多数である。
- 委員 防犯カメラは、犯罪予防としての観点から設置しているのか。事件捜査のためのカメラとなっていないのか。
- 説明員 防犯カメラの設置目的は、あくまでも公共施設や通学路等の安全確保であると考えている。
- 委員 別紙1の障害福祉課施設の欄には、防犯カメラの録画機能についての記載がないが、どのようなものか。
- 説明員 500GBのHDDに防犯カメラ8台の1か月分の映像記録を保存している。容量が満たされたら古い映像記録に上書きすることとなっている。
- 委員 保存期間は7日から14日までで設定していることが多いと思われるが、1か月保存しているのは理由があるのか。
- 説明員 1か月保存している理由は特段ない。500GBのHDDに保存できる限り保存している。
- 委員 施設によって保存期間が異なるようだが、基準はないのか。
- 説明員 保存期間の基準は特にない。所管課が導入する機器の容量等によって保存期間を個別に設定している。
- 委員 通学路に設置している防犯カメラの映像を外部提供する際には、不要と思われる部分にモザイク処理等を施しているのか。
- 説明員 提供する際に適宜モザイク処理等は施していない。ただし、防犯カメラの設置場所の関係上、どうしても写り込んでしまう民家等には、あらかじめモザイク処理を施している。
- 会長 データの保存期間については、今後、さらに技術が進歩して長くなることが想定されるが、これが1年間ないし2年間ということになれば、保存期間について一定の基準を設けることも考えられるのではないか。
- 会長 他に質疑がなければ、以上で本日の審議会は、閉会とする。